

平成31年第1回庄原市議会定例会

一般質問通告者
及び
質問事項

3月11日～3月12日

質問順位

【代表質問】

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 創政会
(岡村信吉) | 2. きずな
(五島 誠) |
| 3. 市民の会
(吉方明美) | |

【個人質問】

- | | |
|---------|---------|
| 1. 岩山泰憲 | 2. 近藤久子 |
| 3. 山田聖三 | 4. 谷口隆明 |

庄原市議会

平成31年3月定例会 一般質問

【代表質問】

順位	会派名 (質問議員)	項 目	ページ
1	創 政 会 (岡村 信吉)	災害復旧について	1
		農業振興について	1
		林業振興について	2
2	き ず な (五島 誠)	森林の境界明確化事業と地籍調査について	4
		人口減少対策について	5
3	市 民 の 会 (吉方 明美)	人口減少対策について	7
		雇用情勢について	8

【個人質問】

順位	質問議員	質 問 項 目	ページ
1	岩山 泰憲	地域活性化のための農産加工品等販売施設の整備について	9
2	近藤 久子	庄原市民会館・庄原自治振興センターの整備について	10
3	山田 聖三	人口減少社会における定住促進施策について	12
4	谷口 隆明	子育て支援について	13
		高齢者が安心して暮らせる地域づくりについて	13
		学校教育の在り方について	14

一般質問日程

3月11日（月）代表質問

3月12日（火）個人質問

【代表質問】

順位	1	会派名	創政会	質問者	岡村信吉
項目	質問の小項目及び要旨				答弁を 求める者
1. 災害復旧について	(1) 市長は、平成 31 年度施政方針において、災害復旧、復興を最優先事業と位置づけ、予算編成をされた。改めて、復旧・復興に向けて、市長の思い、決意を伺う。				市長
	(2) 災害査定が終了したが、公共土木・農地農業用施設災害について、それぞれの査定件数、査定額について伺う。				
	(3) 農地農業用施設災害について、その 70% が超簡素化パターンの査定である。このことにより平成 30 年度工事発注が、かなり遅れると予測するが、見解を伺う。				
	(4) 市単独補助金支援事業について、直近の申請件数及び交付決定状況を伺う。				
	(5) 今回の災害復旧に当たり、国・県補助金、交付金及び受益者負担金を除く実質財政負担額と、それに対応する自主財源、災害事業債の概算について伺う。				
	(6) 甚大な被害状況と復旧計画に伴う財政措置等について、市民への周知が肝要と考えるが、見解を伺う。				
2. 農業振興について	(1) 人口減少、また日本人一人当たりの米の消費量が減少する中、本市産米の販売と価格確保が大きな課題である。施政方針に示されたこだわり米の販売促進を含めて、庄原産米全体の販売対策は、どのように検討されているのか伺う。				市長

【代表質問】

順位	1	会派名	創政会	質問者	岡村信吉
項目	質問の小項目及び要旨				答弁を 求める者
2. 農業振興について	(2) 米づくりを中心とする後継者不足、担い手不足が課題となって久しいが、これの対策と実情について伺う。				市長
	(3) 県組織において調整された本市米の生産目安面積について、昨年度の作付面積と比較すると、平成31年度は約300haが作付け可能である。水稻作の奨励、経営所得安定対策交付金の活用による水田の有効利用は考えられないか伺う。				
	(4) 比婆牛ブランド化の推進に関し、比婆牛素牛増頭と肉の販売面での戦略が大きな課題である。具体的な取り組み施策について伺う。				
3. 林業振興について	(1) 市域の84%を占める森林のうち、戦後に植林された杉、檜の人工林は、約43,000haに及ぶが、今、伐期を迎えているこの大きな財産が、諸環境のもと有効活用されていない。このことが山主の山離れと荒廃につながっている。施政方針で示された「森づくりアドバイザー」や「美しい森づくり」だけで、林業再生・基幹産業の復活が果たして可能か疑問であるが、所見を伺う。				市長
	(2) 平成30年6月に施行された「森林経営管理法」に基づく、新たな「森林経営管理制度」の概要と本市の取り組みについて伺う。				

【代表質問】

順位	1	会派名	創政会	質問者	岡村信吉
項目	質問の小項目及び要旨				答弁を 求める者
3. 林業振興について	<p>(3) 広島森づくり県民税は、本市の森林整備に大きく貢献していると考えますが、今後の動向について伺う。</p> <p>(4) 本市の林業振興については、国・県補助金、交付金及び森林整備事業体への国直轄補助金が主財源であり、森林整備すなわち主伐、育林、そのための路網整備等に膨大な財源を要する。財源確保へより傾注すべきと考えますが、所見を伺う。</p>				市長

【代表質問】

順位	2	会派名	きずな	質問者	五島 誠
項目	質問の小項目及び要旨				答弁を 求める者
1. 森林の境界明確化事業と地籍調査について	<p>政府は、森林の境界明確化事業を推進しながら地籍を確定する方向で関係機関の調整を進めている。災害対応や防災の観点からも、地籍調査を早期に完了する必要がある、2020年に土地基本法などの改正を検討するとしている。</p> <p>会派きずなは、調査済みの林地部面積がわずかに約10%である地籍調査を全国平均の45%程度までは上げるよう、積極的に予算獲得に動くとともに、森林整備を円滑に進めることを要望してきた。</p> <p>平成31年度は、森林環境譲与税が庄原市にも5,000万円余り歳入計上され、森林経営管理事業に充当される見込みである。</p> <p>森林整備の活動等に必要となる境界の明確化、森林所有者の意向調査などに活用し、これまで提案、要望してきた「森林の境界明確化と地籍調査」について一歩踏み出し、2020年度からの国土交通省「リモートセンシング技術を用いた山村部における地籍調査手法」への足掛かりにすべきと考えるが、市長の見解を伺う。</p>				市長

【代表質問】

順位	2	会派名	きずな	質問者	五島 誠
項目	質問の小項目及び要旨				答弁を 求める者
2. 人口減少対策 について	<p>本市の最重要課題である人口減少対策について、以下のとおり伺う。</p> <p>(1) 「庄原市人口ビジョン、庄原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中で、自然増減、社会増減などの目標を掲げられ、その達成に向けて各種施策が展開されているが、現状及びその検証経過について、所見を伺う。</p> <p>(2) 庄原市人口ビジョンの展望1として示されている「合計特殊出生率の上昇」における現状の課題及び今後の展望について、所見を伺う。</p> <p>(3) 庄原市人口ビジョンの展望2として示されている「社会増減の改善」の「青年層の転入促進の強化」及び「本市出身者の帰郷促進」における現状の課題、今後の展望及び平成31年度で予算化されている住宅ニーズの調査について、所見を伺う。</p> <p>(4) 平成28年度に自治振興区単位での人口推計、調査などを行われたが、その後、データをどのように活用されたのか伺う。</p> <p>(5) 本市のように人口減少が進み、担い手不足が深刻化する状況は、機械化、自動化、合理化を行うチャンスであるとも言える。</p> <p>平成31年度より、本市においてもRPA試行導入やIoT・AI技術ニーズ調査など、少しずつ取り組みが進んでいる。</p>				市長

【代表質問】

順位	2	会派名	きずな	質問者	五島 誠
項目	質問の小項目及び要旨				答弁を 求める者
2. 人口減少対策 について	<p>AIやロボット、自動運転やVR・AR、ブロックチェーンなどのテクノロジーの進歩が急激な勢いで進んでいる中で、さらにスピード感を持って取り組んでいかなければならないと考える。</p> <p>人口減少と少子化、高齢化をチャンスととらえ、課題解決先進地になるためにテクノロジーを積極的に活用することについて、所見を伺う。</p>				市長
	<p>(6) 空き家問題は、大きな課題として認識されて久しいが、特に危険な空き家の解決に向けた取り組みについて、所見を伺う。</p>				
	<p>(7) 市街地公共施設のあり方について、市民会館、庄原自治振興センターの改修に一定の目途がつき、新たな段階に入ったが、今後は図書館や商業施設など複合的に整備すること、民間の活力を活用し整備することなどを検討していかなければならないと考えるが、所見を伺う。</p>				
	<p>(8) 本市で暮らす人々が老若男女、障害の有無、様々な考え方を越えて共生し、幸せに暮らしていくことについて、所見を伺う。</p>				

【代表質問】

順位	3	会派名	市民の会	質問者	吉方明美
項目	質問の小項目及び要旨				答弁を 求める者
1. 人口減少対策 について	<p>合併時、44,434人を有していた本市人口は、本年1月末現在で35,496人となり、約9,000人の減少である。</p> <p>市長は、新年度予算編成にあたり、人口減少問題を本市の最も重要な課題として掲げ、官民一体となったオール庄原の力を結集し、その克服に立ち向かうとされているが、人口減少を抑制するためには、これまでの取り組みの検証と今後の課題解決へ向けた取り組みが求められる。</p> <p>そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 人口減少の実態把握とその要因について分析ができているのか。</p> <p>(2) 庄原市人口ビジョン等に具体的な数値目標はあるものの、国立人口問題研究所の推計人口では、すでに大幅な乖離が見られるが、年度ごとの進行管理・評価はなされているのか。</p> <p>(3) オール庄原で取り組むとされているが、具体的には何をするのか。また、専門家の意見などを聞くことも必要ではないか。</p> <p>(4) 市外からの移住・転入の促進も必要であるが、一方で転出者の抑制、特に高校を卒業して就職する者の市外への流出を防ぐ取り組みが必要ではないか。</p>				市長

【代表質問】

順位	3	会派名	市民の会	質問者	吉方明美
項目	質問の小項目及び要旨			答弁を 求める者	
2. 雇用情勢について	<p>(1) 市長は、施政方針において「本市の雇用情勢は回復基調が続いている」と分析されているが、回復しているとする理由について伺う。</p> <p>(2) 市外からの企業参入促進、都市部からの企業誘致を行い、雇用創出をするという方針を打ち出されているが、本市のどの産業分野で雇用が確保されるのか、その展望について伺う。</p> <p>(3) 市民の声を聞くと、企業側は「人手不足だ」と言っており、若者は「仕事がない」と言っている。その食い違いの理由について伺う。</p>			市長	

【個人質問】

順位	1	質問者	岩山泰憲	
項目	質問の小項目及び要旨		答弁を 求める者	
<p>1. 地域活性化のための農産加工品等販売施設の整備について</p>	<p>春から夏秋にかけて、比婆道後帝釈国定公園の吾妻山や比婆山に連なる福田頭など、比婆山連峰一帯は、広島や四国、関西から多くの登山愛好家が訪れている。また、近年の「いぎなみ街道物語」の取り組みにより、休暇村吾妻山ロッジやかさべるでの宿泊客、奥出雲への旅行客が比和の町に多く訪れ、ますます増えている傾向にある。</p> <p>合併当時、比和地域活性化の取り組みとして、特産物加工販売所等整備事業が新市建設計画に計上されていた。当時は盛り上がりがなく実施に至らなかったが、近年になり、設置に向けた住民の熱い思い、意向が燃え上がり、比和町内全農家が加入する農業集団連絡協議会からの要望が市長に寄せられている状況である。</p> <p>比和の中心市街地に農産加工や地元農産物、地域の特産品などの販売はもとより、観光客に比和の町で足を止めていただき、道案内や休憩所としての機能を持たせた拠点施設を整備することが、比和地域の活力ある地域づくりに結びつくと考えているが、市長の考えを伺う。</p>		<p>市長</p>	

【個人質問】

順位	2	質問者	近藤久子	
項目	質問の小項目及び要旨			答弁を 求める者
1. 庄原市民会館・庄原自治振興センターの整備について	<p>来年度の予算(案)において、庄原市民会館及び庄原自治振興センターの整備について、2019年度から基本計画の策定に着手し、2022年度の改修完了を目指した2つの施設の個別事業費と共通事業費を合わせて約17億円の概算事業費が示された。</p> <p>高校2年生全員を含む市内全域の市民アンケート結果を踏まえ、「庄原市市街地公共施設のあり方検討委員会」から提出された両施設の整備に関する検討結果報告書や庄原自治振興区より出された要望内容も参考にされ、整備方針が示されている。</p> <p>それぞれの整備内容や概算事業費の内訳について、2月1日の議員全員協議会において説明を受けたが、ホールを支える3つの力であるハードウェア・ソフトウェア・ヒューマンウェアのバランスのとれた機能充実が必要であるとの観点も含め、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 改修要望の高かったホールの座席数と席幅について、どのような検討経過であったのか伺う。</p> <p>(2) ホールの座席・床・スロープ・トイレにおけるバリアフリー化とユニバーサルデザインについて伺う。</p>			市長 教育長

【個人質問】

順位	2	質問者	近藤久子	
項目	質問の小項目及び要旨			答弁を 求める者
1. 庄原市民会館・庄原自治振興センターの整備について	(3) ホール内の吊り天井、舞台上部の耐震性など、利用者及びスタッフの安全性の確保について伺う。			市長 教育長
	(4) 音響・照明等の舞台装置を取り扱う専門スタッフの養成について伺う。			
	(5) 市民が気軽に立ち寄られるスペースの確保についての具体的な検討課題を伺う。			
	(6) 市民会館事務室の移転案が示されているが、インフォメーション機能以外に求められる事務室の役割と、開場から開演までの来場者の動線について、どのような検討経過であったのか伺う。			
	(7) 庄原自治振興センターに新設される多目的ホールは、様々な用途での利用者にとって、利便性の高さが求められているが、整備の基本的な考え方と、どのような建物構造により耐用年数は何年を目途とされるのか伺う。			
	(8) 庄原自治振興センターの事務室、調理室、談話室の庄原自治振興区の意見を踏まえた改修内容について伺う。			
	(9) 両施設共通の課題である災害時の避難所としての施設機能の充実について伺う。			

【個人質問】

順位	3	質問者	山田聖三	
項目	質問の小項目及び要旨		答弁を 求める者	
1. 人口減少社会における定住促進施策について	<p>人口減少社会における問題のひとつは、次の時代を担う後継者をどう育てていくかであると考えます。人口減少社会における本市の定住促進施策について、次のとおり、市長の考えを伺う。</p> <p>(1) これまで取り組んできた定住促進施策の成果及び課題について伺う。</p> <p>(2) 本市においては、高校卒業後に都会に転出した世代を、どう呼び戻して来るかが課題である。目標は、現在ある家に後継者を残していくことであり、本市に帰って来ようか迷っている人のUターンを促進することが必要と考えます。定住を最も期待する世代は、子育て世代であり、夫婦と子供1人以上の世帯のUターンに対し、最低生活費として月額20万円程度の定住促進給付金を、無条件で5年間支給してはどうかと考えるが、所見を伺う。</p> <p>(3) 田舎暮らしの必需品は自動車であることから、高校卒業後も本市で暮らすという若者への支援策として、18才になって自動車運転免許証を取得しようとする者に対して、取得経費の支援をしてはどうかと考えるが、所見を伺う。</p> <p>(4) 今後の定住促進施策における重点的な取り組みについて伺う。</p>		市長	

【個人質問】

順位	4	質問者	谷口隆明	項目	質問の小項目及び要旨	答弁を 求める者
1. 子育て支援について	<p>(1) 幼児教育・保育の「無償化」について、問題点や課題はないのか、市長の認識を伺う。</p> <p>(2) 西城保育所の公設民営化の方向が示されている。本市の保育行政の公的責任を果たすため、せめて旧市町に1カ所は公設公営の保育所を残すべきだと考えるが、市長の見解を伺う。</p> <p>(3) 放課後児童クラブの職員配置や資格基準の緩和が進められようとしている。基準の緩和でなく、全ての自治体が現行の省令基準に基づいた運営ができるようにすべきだと考えるが、本市の対応方針を伺う。</p>	市長				
2. 高齢者が安心して暮らせる地域づくりについて	<p>市長は、施政方針で「高齢者の生活に対応するコンパクトな基盤の整備」で、冬期安心住宅のニーズ調査と今後の整備についての検討を行うと言われている。</p> <p>問題は冬期だけでなく、人口が減っていく中での後期高齢者、特に85歳以上の増加への対応ではないか。必要な時に病院や介護施設が利用でき、安心して在宅で過ごせる環境をいかに構築するのかが、行政の最大の課題だと考えるが、この課題にどのように向かっていく考えなのか、市長の見解を伺う。</p>	市長				

【個人質問】

順位	4	質問者	谷口隆明	項目	質問の小項目及び要旨	答弁を 求める者
3.	学校教育の在り方について	(1) 教育長の言われるように、複式学級では「より望ましい学校教育環境」にならないのか。一面的な決めつけではないのか。統廃合して、1クラスの人数が大きくなれば、むしろ子供にも先生にも負担が増え、問題行動も多くなる懸念はないのか。 本当に切磋琢磨でき、自主的に学ぶ、学習指導要領のいう「アクティブラーニング」を実現できるのは、小規模・複式学級であるとの考えや実践もある。もう少し慎重な対応が必要ではないかと考えるが、改めて教育長の考えを伺う。	教育長	(2) 学校適正配置基本計画に示された各学校関係者との話し合い、保護者や地域の理解を求める取り組みは、順調に進んでいるのか。単式学級をめざすとの基本計画は、いったん白紙に戻し、どのような教育が本市にとって良いのか、じっくり学校、保護者、地域で議論しながら合意形成し、新しい計画を策定すべきだと考えるが、改めて教育長の考えを伺う。	(3) 「イエナプラン教育」が、注目されている。その評価は分かれると考えるが、イエナプラン教育は、複式教育につながる点もある。学校教育を集団指導、一斉授業、もっと言えば画一的管理主義的な教育から、個々の子どもに合わせた本来の教育に立ち返る	

【個人質問】

順位	4	質問者	谷口隆明
項目	質問の小項目及び要旨		答弁を 求める者
3. 学校教育の在り方について	方向である。広島県教育委員会も研究に着手するようだが、この方向は本市が進めている「より良い教育環境」の考え方とは全く違うと思うが、教育長の見解を伺う。		教育長

